

平成29年度

当初予算概要

福島県 塙町

1. 概要

平成 29 年度一般会計、特別会計予算案の合計は、85 億 1,769 万 1 千円で前年度を 5 億 1,114 万 2 千円、率にして 5.66% 下回りました。一般会計から各特別会計への繰出金 6 億 460 万 9 千円を除いた純予算額でも 79 億 1,358 万 2 千円で前年度を 4 億 8,398 万 6 千円、率にして 5.77% 下回りました。

一般会計の歳入歳出予算額は 57 億 4,982 万 4 千円で、前年度に比べ額にして 6 億 2,517 万 6 千円、率にして 9.81% の減となりました。これらは、地方交付税、利子割交付金等及び繰入金等を減額と見込んだこと、更に国庫支出金及び県支出金を伴う事業の減少と、平成 29 年度は、前年度と比較して衛生費、農林水産業費及び土木費、教育費予算で大規模な事業が減少していることなどが影響しております。

特別会計の歳入歳出予算総額は、27 億 6,786 万 7 千円で前年度に比べ額にして 1 億 1,403 万 4 千円、率にして 4.3% の増となりました。国民健康保険特別会計は、保険給付費の増により前年度比 7.69% 増の 13 億 256 万 5 千円。笹原財産区特別会計は、立木売払いを行うものの一般会計からの繰入金を 4,967 万 2 千円減したことにより、前年度比 19.08% 減の 4,073 万 7 千円。農業集落排水処理事業特別会計は、機能診断による処理施設の計画的修繕を進めるため及び台宿字南原地内の管渠布設工事費を増したことにより、前年度比 8.65% 増の 1 億 6,326 万 9 千円。公共下水道事業特別会計は、接続管渠整備に係る測量設計業務委託並びに維持管理台帳の整備費の増により前年度比 8.43% 増の 2 億 269 万 6 千円。介護保険特別会計は、昨年度とほぼ同額の 9 億 5,661 万 8 千円。後期高齢者医療特別会計は、広域連合納付金を前年より増加を見込んだため、前年度比 5.85% 増の 1 億 198 万 2 千円となりました。

歳入歳出予算総覧

(単位：千円，%)

会 計 別		平成29年度	平成28年度	比 較	
				増減額	対前年度比
一	般 会 計	5,749,824	6,375,000	△ 625,176	△ 9.81
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	1,302,565	1,209,560	93,005	7.69
	笹 原 財 産 区	40,737	50,342	△ 9,605	△ 19.08
	農 業 集 落 排 水 処 理 事 業	163,269	150,265	13,004	8.65
	公 共 下 水 道 事 業	202,696	186,942	15,754	8.43
	介 護 保 険	956,618	960,378	△ 3,760	△ 0.39
	後 期 高 齢 者 医 療	101,982	96,346	5,636	5.85
	計	2,767,867	2,653,833	114,034	4.30
合 計		8,517,691	9,028,833	△ 511,142	△ 5.66

2. 一般会計歳入歳出予算

【歳入】

平成29年度歳入予算における一般財源の総額は、前年度に比べ2.66%減の39億9,053万7千円となりました。

町税は、収納対策の強化により平成27年度当初予算ベースより個人住民税が1.34%増。固定資産税も2.22%増。法人税は平成28年度当初予算ベースより19.83%減。たばこ税は2.25%減とするも、全体としては0.11%の増となる8億7,534万円を見込みました。地方消費税交付金を除く、地方譲与税から地方特例交付金までの項目は、平成28年度決算ベースによる見込額を考慮して計上しております。地方消費税交付金は平成28年度決算ベースによる見込額を考慮するとともに、消費減退の影響を考慮し4.18%減の1億5,912万6千円と見込みました。

地方交付税は、その算定基礎となる地方消費税率が平成27年10月より1.7%から2.2%に引きあげられた影響等により、今年度においても全体的に減額になると見込まれます。分担金及び負担金は、3.15%増の3,019万7千円、使用料及び手数料は、昨年度とほぼ同額の7,139万6千円、国庫支出金は、臨時福祉給付金給付事業助成費補助金等分が減少し、橋梁・道路等改修に係る社会資本整備総合交付金についても、事業量減少の影響により29.46%減の4億4,848万3千円、県支出金は、昨年度の森林整備加速化・林業再生基金事業及びふくしま森林再生事業で増加した事業が平成29年度においては軒並み減少し、消費者風評対策事業で僅かに増したものの全体では28.41%減の5億8,845万4千円、寄附金は、ふるさとづくり寄附金について、昨年度とほぼ同額の1,300万円、繰入金は、主に財政調整基金・笹原財産区特別会計からの繰入金の増により8.11%増の5億5,784万3千円、町債は、臨時財政対策債及び過疎対策事業債で、林道開設が完了し、町道改修事業においても事業量が減少した影響により土木債が減、及び教育施設整備事業債が武道場整備事業完了により減となり8.53%減の5億4,875万円となります。

第1表 歳入予算款別(当初)の推移

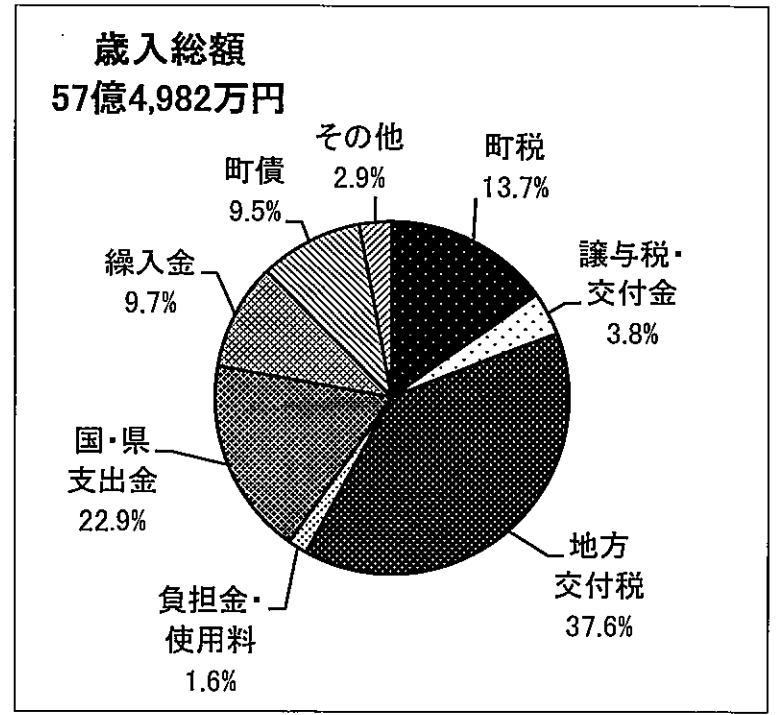
(単位:千円、%)

	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	対前年度比
町 税	851,858	828,263	812,287	763,066	756,584	790,126	817,800	820,222	874,374	875,340	0.11
地 方 譲 与 税	82,000	76,000	81,658	76,273	71,128	62,519	54,738	54,320	61,429	45,903	△ 25.27
利 子 割 交 付 金	3,000	2,700	2,700	3,050	1,420	1,442	1,948	1,409	937	851	△ 9.18
配 当 割 交 付 金	2,000	600	650	800	1,270	912	1,569	1,715	2,380	4,583	92.56
株式等譲渡所得交付金	1,000	800	700	280	220	211	472	635	316	239	△ 24.37
地方消費税交付金	85,000	85,000	84,000	83,800	92,000	81,962	103,743	108,080	166,060	159,126	△ 4.18
特別地方消費税交付金	1										
自動車取得税交付金	24,000	14,001	15,406	12,600	15,300	16,169	8,417	7,495	10,650	9,521	△ 10.60
地方特例交付金	6,500	14,700	16,019	15,827	2,250	2,095	1,708	1,726	2,096	2,378	13.45
地 方 交 付 税	2,220,000	2,270,000	2,173,384	2,311,870	2,288,344	2,234,343	2,281,128	2,461,005	2,396,524	2,236,630	△ 6.67
交通安全対策特別交付金	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,101	1,081	802	894	797	△ 10.85
分担金及び負担金	18,713	21,741	20,750	22,954	22,706	27,719	25,379	29,415	29,274	30,197	3.15
使用料及び手数料	66,245	66,372	68,724	78,381	75,836	69,500	69,022	70,097	72,560	71,396	△ 1.60
国 庫 支 出 金	299,470	305,645	455,110	290,036	362,084	344,546	396,795	504,737	635,760	448,483	△ 29.46
県 支 出 金	335,629	269,708	385,102	517,869	473,112	426,584	573,226	1,004,889	822,031	588,454	△ 28.41
財 産 収 入	4,125	4,372	2,996	11,383	16,865	17,074	17,647	17,576	17,331	19,033	9.82
寄 附 金	1	201	20	100	100	100	100	100	13,000	13,000	0.00
繰 入 金	233,341	147,728	165,468	65,404	156,771	291,749	538,648	679,358	516,016	557,843	8.11
繰 越 金	60,000	60,000	20,000	20,000	120,000	22,500	30,000	25,000	25,000	25,000	0.00
諸 収 入	105,117	103,969	99,026	82,507	93,610	152,348	148,879	220,819	128,468	112,300	△ 12.59
町 債	426,800	682,000	901,600	604,100	605,200	492,000	920,700	578,600	599,900	548,750	△ 8.53
合 計	4,826,000	4,955,000	5,306,800	4,961,500	5,156,000	5,035,000	5,993,000	6,588,000	6,375,000	5,749,824	△ 9.81
対前年度伸び率	8.45	2.67	7.10	△ 6.51	3.92	△ 2.35	19.03	9.93	△ 3.23	△ 9.81	

第2表 一般会計当初予算規模の推移

(単位：千円)

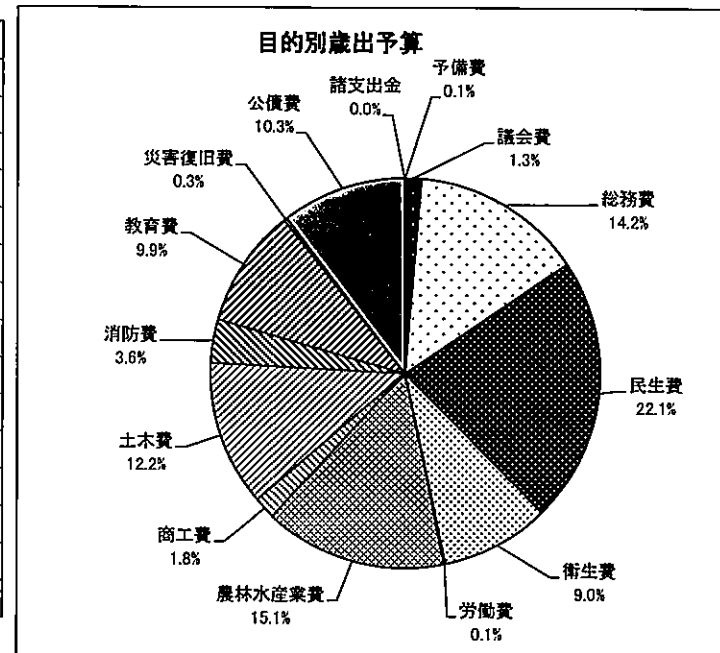
年度	予算額 a	町債 b	うち臨時財 政対策債・ 借換債 c	b-c	町債を除い た歳入 a-b	公債費 d	公債費を除 いた歳出 a-d
1	3,369,500	280,700		280,700	3,088,800	386,393	2,983,107
2	3,708,800	479,500		479,500	3,229,300	407,139	3,301,661
3	4,510,200	749,300		749,300	3,760,900	442,373	4,067,827
4	5,236,800	712,300		712,300	4,524,500	466,132	4,770,668
5	4,846,700	594,000		594,000	4,252,700	483,716	4,362,984
6	4,750,600	541,400		541,400	4,209,200	537,166	4,213,434
7	5,075,100	785,900		785,900	4,289,200	608,080	4,467,020
8	5,442,700	1,187,000		1,187,000	4,255,700	656,902	4,785,798
9	6,048,200	1,621,700		1,621,700	4,426,500	702,867	5,345,333
10	4,903,000	396,300		396,300	4,506,700	753,719	4,149,281
11	5,042,800	334,400		334,400	4,708,400	816,522	4,226,278
12	4,758,000	289,600		289,600	4,468,400	910,115	3,847,885
13	4,958,000	445,700	90,000	355,700	4,512,300	967,474	3,990,526
14	5,303,800	628,700	180,000	448,700	4,675,100	949,713	4,354,087
15	4,947,398	620,000	380,000	240,000	4,327,398	929,440	4,017,958
16	4,915,800	547,100	359,100	188,000	4,368,700	1,045,426	3,870,374
17	4,530,800	332,200	160,000	172,200	4,198,600	872,440	3,658,360
18	4,488,800	297,300	150,000	147,300	4,191,500	776,776	3,712,024
19	4,450,000	301,500	160,000	141,500	4,148,500	824,507	3,625,493
20	4,826,000	426,800	162,800	264,000	4,399,200	785,170	4,040,830
21	4,953,000	682,000	252,700	429,300	4,271,000	680,531	4,272,469
22	5,306,800	901,600	351,000	550,600	4,405,200	579,717	4,727,083
23	4,961,500	604,100	226,700	377,400	4,357,400	571,144	4,390,356
24	5,156,000	605,200	204,100	401,100	4,550,800	556,608	4,599,392
25	5,035,000	492,000	200,500	291,500	4,543,000	513,305	4,521,695
26	5,993,000	920,700	199,700	721,000	5,072,300	615,444	5,377,556
27	6,588,000	578,600	195,400	383,200	6,009,400	638,992	5,949,008
28	6,375,000	599,900	181,400	418,500	5,775,100	610,969	5,764,031
29	5,749,824	548,750	143,900	404,850	5,201,074	594,613	5,155,211



第4表 目的別予算の推移

(単位：千円、%)

	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	対前年度比
雑会費	72,762	72,900	71,395	97,787	75,466	74,969	82,958	81,733	75,126	74,289	△ 1.11
総務費	712,784	712,395	676,808	702,088	790,226	844,487	855,609	1,145,384	822,770	817,872	△ 0.60
民生費	821,477	838,652	943,254	963,523	926,078	977,936	1,039,549	1,034,751	1,167,345	1,273,578	9.10
衛生費	456,602	446,052	505,989	515,970	498,267	499,477	561,944	730,761	641,295	516,622	△ 19.44
労働費	2,602	13,414	22,883	35,669	36,353	29,005	15,044	8,744	2,271	7,719	239.89
農林水産業費	478,169	457,864	538,818	674,336	683,195	582,760	688,436	1,084,951	1,199,868	865,908	△ 27.83
商工費	80,712	73,345	70,323	91,444	111,306	80,651	144,969	111,716	86,469	105,413	21.91
土木費	615,044	394,604	299,803	272,056	373,864	443,399	408,498	701,285	911,331	699,165	△ 23.28
消防費	205,333	212,619	215,595	208,717	205,224	212,916	214,809	217,714	217,015	208,517	△ 3.92
教育費	590,764	1,046,040	1,377,631	820,183	894,829	771,511	1,336,631	763,478	635,962	566,549	△ 10.91
災害復旧費	80	83	83	83	83	83	24,608	63,990	78	15,078	19,230.77
公債費	785,170	680,531	579,717	571,144	556,608	513,305	615,444	638,992	610,969	594,613	△ 2.68
諸支出金	1	1	1	4,000	1	1	1	1	1	1	0.00
予備費	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	0.00
歳出合計	4,826,000	4,953,000	5,306,800	4,961,500	5,156,000	5,035,000	5,993,000	6,588,000	6,375,000	5,749,824	△ 9.81



(2) 目的別予算

目的別で伸び率が最も高いのは、災害復旧費を除いて労働費、商工費、民生費でありそれ以外は、事業量の減少に伴い全ての科目において減しています。

まず、増加したもののうち労働費については雇用創出事業として放射線検査所運営に係る臨時職員2名の賃金、それに伴う事務経費等が率にして239.89%増の7,719千円で、次いで老朽化に伴う湯遊ランドはなわの設備維持補修経費を計上した商工費で21.91%増の1億541万3千円、そして国民健康保険、介護保険、後期高齢者の各特別会計への繰出金の増と昨年度から、施設整備に着手した仮称はなわ子ども園の整備費2億円を計上した民生費で対前年比9.1%増の12億7357万8千円と続きます。

一方減少に転じた各事業費は、農林水産業費、土木費、衛生費、でありその詳細は次のとおりであります。

初めに一番減少幅の大きい農林水産業費は、農林振興費及び農業施設改良費でそれぞれ31.94%、13.09%の伸びは示したものの、ふくしま森林再生事業費を計上した林業振興費で46.65%の減、治山事業費87.04%、林道開設事業費100%の減があり全体として27.83%減の8億6,590万8千円となります。

次に、土木費であります、国有林野の一部を町道として貸付を受けている敷地の測量業務委託を計上した道路橋梁総務費、子育て若者向け住宅敷地造成事業を計上した住宅整備費以外は、事業の完了等に伴い減少したため率にして23.28%減の6億9916万5千円となります。

衛生費については、上水道事業費の補助金が対前年比率にして10.77%減となり全体で19.44%減の5億1,662万2千円となります。

3. 主な基金の残高

基金残高の推移は第5表のとおりであります。平成28年度の当初予算では、補助金や町債を充てることのできない維持補修等に充てるため、公有施設等整備基金の5,680万円の取崩しを見込んでいます。また、復興基金1,300万円を活用し、住宅用太陽光発電設置事業や住まい環境リフォーム事業を実施します。財政調整基金は地方交付税等の減額や町税の伸びが期待できないことから4億4千万円の取崩しを見込んでいます。

第5表 基金残高の推移

(単位:千円)

年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
財 政 調 整 基 金 残 高	504,399	604,816	733,710	871,747	936,321	1,166,429	1,316,543	1,301,089	1,299,897	1,228,618	801,403
減 債 基 金 残 高	37,907	18,048	18,078	18,090	18,096	18,100	93,361	33,408	33,418	33,427	33,436
そ の 他 特 定 目 的 基 金 残 高	746,081	803,784	742,540	1,012,218	1,176,735	1,366,827	1,570,960	1,476,434	1,381,327	1,241,724	1,185,229
基 金 合 計 残 高	1,288,387	1,426,648	1,494,328	1,902,055	2,131,152	2,551,356	2,980,864	2,810,931	2,714,642	2,503,769	2,020,068
対 前 年 度 比 較	△ 151,547	138,261	67,680	407,727	229,097	420,204	429,508	△ 169,933	△ 96,289	△ 210,873	△ 483,701

千円未満四捨五入、28・29年度は年度末見込み額

第6表 地方債残高の推移

(単位:千円)

年 度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
一般会計債残高	5,164,468	4,902,517	4,770,481	5,497,418	5,607,798	5,701,789	5,594,411	5,795,335	6,006,713	5,953,579	5,925,017
うち臨時財政対策債	1,506,767	1,615,882	1,802,715	2,032,888	2,166,551	2,278,259	2,245,327	2,264,680	2,309,741	2,299,012	2,282,286
将来負担比率	86.5	75.2	73.3	62.0	48.0	41.5	16.9	22.9	19.7	23.2	43.7
実質公債費比率	13.8	13.2	12.7	11.3	9.9	9.2	8.6	8.1	7.5	8.2	8.5
公営企業	簡易水道債残高	1,089,730	1,064,330	1,045,180	991,337						
	農業集落排水事業債残高	1,182,393	1,217,080	1,231,555	1,200,236	1,157,498	1,106,848	1,032,462	934,011	852,671	769,548
	公共下水道事業債残高	1,613,647	1,619,007	1,582,128	1,545,080	1,506,986	1,449,832	1,388,080	1,324,013	1,258,898	1,192,716
	上水道債残高					958,910	1,199,553	1,137,854	1,073,050	1,037,772	994,282
	小計	3,885,770	3,900,417	3,858,863	3,736,653	3,623,394	3,756,233	3,558,396	3,331,074	3,149,342	2,956,546
合計	9,050,238	8,802,934	8,629,344	9,234,071	9,231,192	9,458,022	9,152,807	9,126,409	9,244,155	8,910,125	8,676,795
対前年度比較	△ 201,208	△ 247,304	△ 173,590	604,727	△ 2,879	226,830	△ 305,215	△ 26,398	117,746	△ 334,030	△ 233,330
繰上げ償還額								59,965			

千円未満四捨五入、28・29年度は年度末見込み額

4. 町債の残高

一般会計の町債残高は、平成29年度末に59億2,501万7千円で平成28年度末より2,856万2千円減少する見込みです。このうち、全額交付税で措置される臨時財政対策債の残高は23億1,065万9千円となります。一方、旧簡易水道特別会計、農業集落排水処理事業特別会計及び公共下水道事業特別会計の公営企業3事業の町債残高は、当面の事業完了により、前年度に比較して減となります。しかしながら、今後は施設の老朽化、公共下水道の処理方法の特殊性、国の補助事業の状況等を考慮すると、改修工事等の際には、借入れせざるを得ない状況が生じ、町債残高が増加することも予想されます。

平成29年度当初予算計上重点事業一覧

款等	区分	事業名	当初予算額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				主たる事業内容
				国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
議会費	継	議会広報モニター事業	120				120	議会報についてのモニター（8名）を委嘱し、より開かれた議会と適切な情報発信に向けた取り組みを強化する。（モニターへの謝金）
	継	先進地視察等研修事業	1,206				1,206	議会活性化に資するため、先進地視察等の研修を実施する。
	継	会議録検索システム化事業	739				739	会議録を電子化し、事務の効率化と利便性を図る。
	継	議会中継配信事業	680				680	議会中継映像をインターネットにより配信し、開かれた議会の推進を図る。
総務費	継	行政改革推進事業	180				180	行財政改革推進委員会を開催し、行財政改革に取り組む。 （委員報酬 12名）
	継	職員研修事業	4,346				4,346	職員の資質向上のため、各種研修等に参加する。
	継	情報化推進事業	74,795			8,578	66,217	IP告知・地デジサービスシステム更改費用、IP告知システム運営管理費用、地上デジタル放送再送信システム運営管理費用、町有光ファイバー保守管理等費用、機器等修繕料及び工事費等
	継	白河広域ネットワーク整備事業	18,889				18,889	白河広域ネットワーク整備事業負担金
	継	地域集会所管理事業	1,930				1,930	浄化槽管理、火災保険料、指定管理委託料、建築物定期報告作成委託料等
	新	地域集会施設整備事業	35,500		35,500		0	川上四区地域集会施設を整備する。
	継	市町村生活バス維持事業	31,269	7,066			24,203	交通の利便性確保のため運送業者へバスの運行を委託する。 （市町村生活バス運行委託料（代替バス））
	継	住宅用太陽光発電設置補助金	3,000			3,000	0	再生可能エネルギーの普及を推進するため、太陽光発電を設置する一般家庭へ補助する。

款等	区分	事業名	当初予算額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				主たる事業内容
				国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
総務費	継	定住自立圏連携事業	2,500				2,500	定住自立圏（八溝山周辺地域、白河地域）において、各種連携事業を行う。
	継	地域人材育成事業	625				625	過疎進行等による地域衰退を招かぬよう地域の核となる人材の育成を図る。（講師等謝金、視察研修費用等）
	継	結婚促進事業	2,700				2,700	過疎対策として、結婚する町民に祝金を支出する。町内又は近隣町村での出会いの場確保のためのイベント実施に要する費用へ補助する。
	継	地域おこし協力隊活動事業	12,976				12,976	地域活性化のため、地域おこし協力隊の活動を支援（報酬、補助金）する。地域活性化アドバイザーへの委託事業を実施する。38分
	継	社会保障・税番号制度システム等整備事業	3,201	1,899			1,302	社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）に係るシステム等を整備する。
民生費	継	高齢者在宅生活支援事業	1,652				1,652	友愛訪問事業（一人暮らし高齢者等慰問 寝たきり30名、一人暮らし350名 計380名）、寝具消毒丸洗い乾燥事業
	継	国民健康保険事業	98,577	32,556			66,021	国民健康保険特別会計への繰出金（保険基盤安定分、職員給与費、事務費、財政安定化分、出産育児一時金等）
	継	介護保険事業	174,459				174,459	介護保険特別会計への繰出金（介護給付費等負担分、職員給与費、事務費等）
	継	社会福祉活動事業	28,537				28,537	埴町社会福祉協議会への運営費補助金（職員設置費、福祉活動専門員設置費、心配事相談所運営費、地域福祉活動推進費、ボランティアセンター費等）
	継	ひとり暮らし高齢者訪問事業	408				408	ひとり暮らし高齢者を訪問し、見守り支援を行う。（高齢者見守隊謝金）
	継	敬老会実施事業	8,381				8,381	町の敬老会を実施する。（75歳以上対象、80歳以上に敬老祝金支給、敬老者記念品、敬老祝金、需用費等） (約半額)
	継	老人医療事業	160,589	25,689			134,900	後期高齢者医療広域連合負担金（医療費、事務費等） 後期高齢者医療特別会計繰出金（保険基盤安定分、事務費等）
	継	家族介護支援事業	3,700				3,700	一定基準の高齢者等を対象に月額6,000円を限度として紙おむつの費用を助成する。

十千円

款等	区分	事業名	当初予算額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				主たる事業内容
				国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
民生費	継	障がい者支援事業	226,123	157,080			69,043	居宅介護、施設入所支援、共同生活援助、就労支援、通所等扶助費、地域活動支援センター業務委託料、障がい者相談支援事業委託料等
	継	地域生活支援事業	2,966	969			1,997	一定基準の障がい者に対し、介護者が不在となる日中の援助や通院補助等の支援を行う。
	継	重度心身障がい者医療費給付事業	15,118	7,468			7,650	重度の障がい者に対して医療費を助成する。
	継	こども医療費助成事業	34,084	18,716	13,000		2,368	18歳（高校3年生）までの医療費助成を行う。（扶助費、国保繰出金）
	継	児童手当支給事業	137,718	116,250			21,468	中学3年生までの子どもの保護者に手当を支給する。
	継	妊産婦医療費助成事業	1,257				1,257	妊産婦へ医療費助成する。（扶助費、国保繰出金）
	継	ひとり親医療費助成事業	1,411	698			713	ひとり親へ医療費助成する。（扶助費）
	継	子ども・子育て支援事業	1,637	418			1,219	新生児のいる家庭へ、助産師による訪問（60件）、養育支援家事援助（出産後の事情により育児が困難な家庭を支援）を行う。
	新	こども園整備事業	208,990		208,000		990	こども園施設整備建築工事。
継	ウッドスタート事業	2,310	824			1,486	木育の推進及び林業の振興を目的として、新生児の誕生祝品として木製のおもちゃを贈呈する。	
衛生費	継	在宅当番医事業	4,402			3,179	1,223	休日当番医に対する負担金
	継	第二次救急医療運営事業	1,908				1,908	第二次救急医療体制整備及び運営のための負担金
	継	医師確保対策事業	6,156				6,156	埼玉厚生病院の医師確保のための運営費等を負担する。

款等	区分	事業名	当初予算額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				主たる事業内容
				国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
衛生費	継 (新)	母子保健事業	15,400	1,820		20	13,560	健診医師等謝金、のびのび教室・子育てサロン謝金、妊婦一般健診等委託料、(新)不妊治療助成費用、スマイルキッズ管理費用等
	継	地域自殺対策強化事業	1,743	956			787	増え続ける自殺者の予防対策として、相談事業や普及啓発事業を実施する。
	継	予防接種事業	20,290	120			20,170	一般(乳幼児含む)予防接種(個別予防接種、結核予防接種等)、高齢者予防接種(肺炎球菌等)等
	継	総合検診事業	42,429	1,441		6,357	34,631	基本検診等委託料(がん検診、その他の検診等)、消耗品、通信料等
	継	環境衛生対策事業	3,860			25	3,835	環境美化推進員謝金 不法投棄ごみ・ポイ捨てごみ回収委託料等
	継	合併浄化槽設置整備事業	5,302	2,474			2,828	合併浄化槽設置補助金、浄化槽等撤去費補助金
	継	上水道事業	116,000				116,000	上水道事業会計への補助金
	継	給水施設管理事業	2,060				2,060	上水道の整備されていない地域にある給水施設の水質検査を定期に行う。 (給水施設 8施設)
	継	清掃事業	239,988				239,988	東白衛生組合負担金
農林水産 業費	継	米全袋検査事業	52,500			52,500	0	米の全袋検査を実施する。
	継	中山間地域等直接支払交付金事業	41,725	31,290			10,435	農業生産条件が不利な状況にある中山間地域等における農業生産維持のための交付金(43集落、3160ha)を交付する。
	継	振興作物生産奨励事業	3,300				3,300	カラー球根導入事業補助金、元気な農村創生企業連携モデル事業等
	継	多面的支払交付金事業	23,321	17,558			5,763	地域共同による農地・農業用水等の資源の維持・保全に係る取組みに対して、交付金(15組織)を交付する。

款等	区分	事業名	当初予算額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				主たる事業内容
				国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
農林水産 業費	継	地方創生推進交付金事業	49,000	24,500			24,500	「は☆竹まる」の農産物生産奨励・ブランド化を図るため一部を補助する。 竹粉生産機器の整備及び生産拠点施設の整備を図る。
	継	畜産振興事業	2,426				2,426	肉用牛振興対策事業補助金、電気柵設置事業補助金
	継	農業施設改良事業	5,988			1,200	4,788	各地区管理の農道維持補修用碎石・生コン、町管理農道維持補修工事費、農道台帳整備委託料等
	継	町単独土地改良事業	10,000				10,000	各地区が管理する農業用施設の維持修繕等に要する経費の一部を補助する。
	継	水利施設整備事業	30,050	21,300		2,610	6,140	用水路改修工事費（板庭地区）
	継	農業集落排水処理事業	129,171				129,171	農業集落排水処理事業会計への繰出金（事務費、施設管理費、元利償還金等）
	継	地籍調査事業	26,831	11,400			15,431	測量業務委託（地籍調査）、調査実施委員作業報償金等
	継	ふくしま森林再生事業	326,960	284,551			42,409	造林補助事業（森林整備、路網整備）、森林復興対策実証事業
	継	森林環境交付金事業	3,278	3,274		1	3	森林環境学習、木工教室等其他森林環境に係る事業に対して交付金を交付する。
	継	松くい虫防除事業	5,742	3,326			2,416	伐倒駆除委託料、被害木調査委託等
	継	林道維持事業	9,536				9,536	林道維持補修工事
	継	治山事業	1,050				1,050	水源の涵養、土砂の流出、崩落の防備のため、治山事業を実施する。
新	道の駅指定管理料	3,000				3,000	指定管理を行い施設の稼働率向上と、管理に係る経費を削減する。	

款等	区分	事業名	当初予算額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				主たる事業内容
				国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
農林水産 業費	新	集荷システム構築事業補助 金	4,000				4,000	道の駅の直売施設に出荷するための集荷システムを構築するための補助を 行う。
商工費	継	地域交流事業	17,655		8,400	4,000	5,255	流灯大会補助金、観光協会補助金、産業祭補助金、ふるさと産業おこし連 絡協議会補助金、東京協会補助金
土木費	継	除雪機購入費補助金	1,500				1,500	除雪機購入費用に対し補助金を交付する。
	継	町道維持補修事業	138,278	62,900	31,400		43,978	町道の維持補修を行う。(北野松岡線他道路維持補修費用等)
	継	町道新設改良事業	150,519	94,250	36,700		19,569	町道板庭田野作湯舟線改良工事、(仮称)川上東河内線橋梁詳細設計業務 委託、中平和久線橋梁予備設計・用地測量設計業務委託
	継	橋梁維持事業	74,000	46,800	17,800		9,400	桜木橋修繕設計委託、佐賀草橋修繕設計委託並びに宮田橋、向橋補修等を 行う。
	継	公共下水道事業	156,947				156,947	公共下水道事業特別会計繰出金(職員給与費、終末処理場管理費、整備事 業費、公債費)
	継	公営住宅管理事業	9,835	775		9,060	0	既存町営住宅の適切な維持管理を図る。
	継	公営住宅整備事業	79,652	4,500			75,152	子育て若者定住促進住宅整備費、南原団地の駐車場整備。 (<u>王広町一期工事</u>)
消防費	継	常備消防事業	143,250				143,250	白河地方広域市町村圏整備組合への常備消防費負担金
	新	消防施設整備事業	22,937		11,300		11,637	消防屯所改築費用、消防ポンプ車更新費用(3-4)
教育費	継	小学校特別支援教育事業	12,967	122	9,000		3,845	特別支援教育支援員賃金、複式学級補正教員賃金等
	継	放課後児童健全育成事業	14,231	4,620		7,545	2,066	共働き家庭対策としての小学校等での学童保育(～18:00)を実施する。 (指導員賃金等)

款等	区分	事業名	当初予算額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				主たる事業内容
				国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
教育費	継	小学校施設整備改修事業	33,737			5,000	28,737	埴・常豊・笹原小学校の施設整備・改修等を行う。
	継	小学校備品整備事業	3,939				3,939	各小学校の備品購入費
	継	通園、通学対策事業	15,253				15,253	スクールバス運行費、代替バス通学定期券購入費補助（幼稚園、小学校、中学校）等
	継	中高連携教育推進事業	670				670	埴中学校と埴工業高等学校の交流を通じ計画的継続的教育を行う。
	継	学力向上推進対策事業	10,655				10,655	学力向上推進のため、教育指導主事を配置する。
	継	教育指導員配置事業	1,618				1,618	教育指導員を配置し、家庭訪問・簡易授業実施等による教育支援を行う。
	継	中学校特別支援教育事業	2,752				2,752	特別支援教育支援員賃金
	継	図書館職員配置事業	1,451				1,451	中学校図書館充実のため、図書館担当職員を配置する。
	継	スクールソーシャルワーカー配置事業	2,354			2,354	0	中学生生徒の学習・生活相談等支援のため、スクールソーシャルワーカーを配置する。
	継	中学校備品購入	1,620				1,620	学校用図書、教材用備品の整備を行う。
	継	異文化体験研修事業	2,741			300	2,441	国内語学研修施設を活用した異文化体験事業を行う。中学生のうち希望するもの50名程度を対象とする。
	継	語学指導事業	9,300		9,300		0	中学生英語教育の充実と小学校、幼稚園での英語教育を実施し、国際理解を深める。（英語指導員2名配置）
継	幼稚園特別支援教育事業	7,441		7,000		441	特別支援教育支援員賃金	

款等	区分	事業名	当初予算額 (千円)	財 源 内 訳 (千円)				主たる事業内容
				国県 支出金	地方債	その他	一般 財源	
教育費	継	預かり保育事業	6,679			3,315	3,364	共働き家庭対策として、幼稚園での延長保育を実施する。 (預かり時間 ~18:00又は18:30 年度末、年度始、土曜日実施)
	継	文化講演会実施事業	1,400				1,400	一般町民を対象にした文化講演会を実施する。
	継	子ども教室事業	528	467			61	指導員謝金等 (週1回台宿分館で実施)
	継	図書館業務委託事業	11,016				11,016	図書館のカウンター業務等を委託により実施する。
	継	保健体育事業	7,447				7,447	体育協会育成事業補助金、ふくしま駅伝参加事業補助金、総合型スポーツクラブ育成事業補助金、市町村対抗軟式野球大会参加事業補助金、市町村対抗ソフトボール大会参加事業補助金、県民スポーツ大会県南地域大会補助金
	新	社会体育施設指定管理料	6,719				6,719	指定管理を行い施設の稼働率向上と、管理に係る経費を削減する。

余

白

平成29年度埜町上水道事業会計
予算に関する説明書

－ 目 次 －

1. 予算に関する説明書

平成29年度	予算実施計画	．．．．．	1
平成29年度	予定キャッシュ・フロー	．．．．．	3
平成29年度	給与費明細書	．．．．．	4
平成28年度	予定損益計算書	．．．．．	8
平成28年度	予定貸借対照表	．．．．．	9
平成29年度	予定損益計算書	．．．．．	11
平成29年度	予定貸借対照表	．．．．．	12
平成29年度	注記表	．．．．．	14

平成29年度 埴町上水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業収益			267,716	
	1. 営業収益		104,226	
		1. 給水収益	97,516	
		3. その他営業収益	6,710	
	2. 営業外収益		163,489	
		1. 受取利息及び配当金	31	
		2. 分担金	309	
		3. 他会計補助金	116,000	
		4. 消費税及び地方消費税還付金	451	
		5. 長期前受金戻入	46,332	
		6. 雑収益	366	
	3. 特別利益		1	
		1. 過年度損益修正益	1	

支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 水道事業費用			263,793	
	1. 営業費用		242,867	
		1. 原水及び浄水費	40,167	
		2. 配水及び給水費	10,288	
		4. 総係費	56,794	
		5. 減価償却費	133,978	
		6. 資産減耗費	1,640	
	2. 営業外費用		20,415	
		1. 支払利息	20,415	
	3. 特別損失		11	
		4. 過年度損益修正損	10	
		5. その他特別損失	1	
	4. 予備費		500	
		1. 予備費	500	

資本的收入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本的收入			11,327	
	1. 企業債		8,000	
		1. 企業債	8,000	
	2. 国庫補助金		3,327	
		1. 国庫補助金	3,327	

支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
1. 資本の支出			106,447	
	1. 建設改良費		45,920	
		1. 施設工事費	39,345	
		2. 営業設備費	350	
		4. 配給設備費	2,671	
		6. 固定資産購入費	3,554	
	2. 企業債償還金		60,527	
		1. 企業債償還金	60,527	

平成29年度埴町上水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	(単位:千円)
当年度純利益	1,788
減価償却費	133,978
固定資産除却費	1,640
賞与引当金の増減額(△は減少)	178
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	20
貸倒引当金の増減額(△は減少)	80
長期前受金戻入額	△ 46,332
受取利息及び配当金	△ 31
支払利息	20,415
未収金の増減額(△は増加)	2,394
貯蔵品の増減額(△は増加)	39
未払金の増減額(△は減少)	△ 4,722
その他流動負債の増減額(△は増加)	△ 1
小計	109,446
受取利息及び配当金	31
利息の支払額	△ 20,415
業務活動によるキャッシュ・フロー	89,062
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 69,181
国庫補助金等による収入	10,388
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 58,793
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	8,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 60,527
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 52,527
資金増加(減少)額	△ 22,258
資金期首残高	192,535
資金期末残高	170,277

給与費明細書

1. 特別職

区分	職員数 (人)	給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
		報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
本年度	長 等						
	その他の特別職	12	120		120		120
	計	12	120		120		120
前年度	長 等						
	その他の特別職	12	120		120		120
	計	12	120		120		120
比較	長 等						
	その他の特別職	0	0		0		0
	計	0	0		0		0

2. 一般職

(1) 総括

区分	職員数 (人)	給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)	
		報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定支弁職員	4		17,752	8,791	26,543	4,963	31,506
	資本勘定支弁職員	1		4,286	2,218	6,504	1,213	7,717
	合計	5		22,038	11,009	33,047	6,176	39,223
前年度	損益勘定支弁職員	4		17,290	8,285	25,575	4,672	30,247
	資本勘定支弁職員	1		3,935	2,015	5,950	1,089	7,039
	合計	5		21,225	10,300	31,525	5,761	37,286
比較	損益勘定支弁職員	0		462	506	968	291	1,259
	資本勘定支弁職員	0		351	203	554	124	678
	合計	0		813	709	1,522	415	1,937

職員手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特別調整額 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	超過勤務 手当 (千円)	計 (千円)
	本年度		558		95	936	5,213	3,507	700
前年度		468		95	936	4,953	3,098	750	10,300
比較		90		0	0	260	409	△ 50	709

3. 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額（千円）	増減額事由別内訳（千円）		説	明	備考
給料	813	給与改定に伴う増減分	37			
		普通昇給に伴う増減分	776	平均昇給率	4.23 %	
		昇給期間短縮に伴う増減分		昇給予定職員数	5 人	
		その他の増減分				千円
職員手当	709	給与改定に伴う増減分	273	期末手当・勤勉手当 扶養手当	183 千円 90 千円	
		普通昇給に伴う増減分	486	期末手当・勤勉手当	486 千円	
		その他の増減分	△ 50	超過勤務手当	△ 50 千円	

4. 給料及び手当の状況

(ア) 職員一人当たり給与

区	分	一般行政職
平成29年1月1日現在	平均給料月額	362,300 円
	平均給与月額	386,080 円
	平均年齢	47歳6月

(イ) 初任給

区分	一般行政職	一般会計の制度 (一般行政職)
大 学 卒	182,400 円	182,400 円
短 大 卒	162,400 円	162,400 円
高 校 卒	149,400 円	149,400 円

(ウ) 級別職員数

区	分	級	職員数 (人)	構成比 (%)
平成29年1月1日現在		1 級		
		2 級		
		3 級	2	40.0
		4 級	2	40.0
		5 級		
		6 級	1	20.0
		計	5	100

(級別の標準的な職務内容)

職務の級	職務の名称
1 級	主事 技師
2 級	主任主事 主任技師
3 級	係長 主査 技査
4 級	副主幹 主任主査
5 級	課長補佐 主幹
6 級	課長 参事

(エ) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率			支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)	3月(月分)			
本年度	2.075	2.175		4.15	有	
前年度	2.025	2.125		4.05	有	
一般会計の制度	2.075	2.175		4.15	有	

(オ) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の 者(月分)	25年勤続の 者(月分)	35年勤続の 者(月分)	最高限度 (月分)	その他の加 算措置等	退職時 特別昇給	備考
支給率等	25.55625	34.5825	49.59	49.59	調整額：退 職前60月分 役職区分に 応じて加算	無	
一般会計の制度 (支給率等)	25.55625	34.5825	49.59	49.59	調整額：退 職前60月分 役職区分に 応じて加算	無	

(カ) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種
給料総額に対する比率(%) (平成29年1月1日現在)	0.00
代表的な特殊勤務手当の名称	無

(キ) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

平成28年度埴町上水道事業会計予定損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
(1)	給水収益	90,540		
(2)	受託工事収益	0		
(3)	その他営業収益	<u>6,852</u>	97,392	
2	営業費用			
(1)	原水及び浄水費	34,625		
(2)	配水及び給水費	12,601		
(3)	受託工事費	0		
(4)	総係費	47,610		
(5)	減価償却費	129,323		
(6)	資産減耗費	7,239		
(7)	その他営業費用	<u>0</u>	<u>231,398</u>	
	営業損失			134,006
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	31		
(2)	分担金	257		
(3)	他会計補助金	115,000		
(4)	長期前受金戻入	46,627		
(5)	雑収益	<u>6</u>	161,921	
4	営業外費用			
(1)	支払利息	22,599		
(2)	雑支出	<u>70</u>	<u>22,669</u>	<u>139,252</u>
	経常利益			5,246
5	特別利益			
(1)	固定資産売却益	0		
(2)	過年度損益修正益	<u>1</u>	1	
6	特別損失			
(1)	固定資産売却損	0		
(2)	過年度損益修正損	10		
(3)	その他特別損失	<u>1</u>	<u>11</u>	<u>△ 10</u>
	当年度純利益			5,236
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>5,236</u></u>

平成28年度 埤町上水道事業予定貸借対照表

(単位:千円)

(平成29年3月31日)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1)有形固定資産

イ 土地		34,550	
ロ 建物	165,277		
減価償却累計額	△ 27,858	137,419	
ハ 構築物	2,775,883		
減価償却累計額	△ 553,380	2,222,503	
ニ 機械及び装置	414,306		
減価償却累計額	△ 137,117	277,189	
ホ 車両運搬具	522		
減価償却累計額	△ 496	26	
ヘ 工具器具及び備品	1,256		
減価償却累計額	△ 812	444	
ト 建設仮勘定		8,651	
有形固定資産合計			2,680,782
(2)無形固定資産			
イ 電話加入権		1,872	
無形固定資産合計			1,872
固定資産合計			2,682,654

2. 流動資産

(1)現金・預金		192,535	
(2)未収金	13,963		
貸倒引当金	△ 64	13,899	
(3)貯蔵品		266	
流動資産合計			206,700
資産合計			2,889,354

負債の部

3. 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に
充てるための企業債

933,755

企業債合計

933,755

固定負債合計

933,755

4. 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良等の財源に
充てるための企業債

60,527

企業債合計

60,527

(2) 未払金

35,968

(3) 引当金

イ 賞与引当金

2,638

ロ 法定福利費引当金

496

引当金合計

3,134

(4) その他流動負債

820

流動負債合計

100,449

5. 繰延収益

(1) 長期前受金

1,174,730

(2) 長期前受金収益化累計額

△ 244,338

繰延収益合計

930,392

負債合計

1,964,596

資本の部

6. 資本金

791,178

7. 剰余金

(1) 資本剰余金

0

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金

80,484

ロ 建設改良積立金

47,860

ハ 当年度未処分利益剰余金

5,236

利益剰余金合計

133,580

剰余金合計

133,580

資本合計

924,758

負債資本合計

2,889,354



平成29年度埴町上水道事業会計予定損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
(1)	給水収益	90,294		
(2)	受託工事収益	0		
(3)	その他営業収益	<u>6,710</u>	97,004	
2	営業費用			
(1)	原水及び浄水費	37,205		
(2)	配水及び給水費	9,558		
(3)	受託工事費	0		
(4)	総係費	55,433		
(5)	減価償却費	133,978		
(6)	資産減耗費	1,640		
(7)	その他営業費用	<u>0</u>	<u>237,814</u>	
	営業損失			140,810
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	31		
(2)	分担金	309		
(3)	他会計補助金	116,000		
(4)	長期前受金戻入	46,332		
(5)	雑収益	<u>351</u>	163,023	
4	営業外費用			
(1)	支払利息	20,415		
(2)	雑支出	<u>0</u>	<u>20,415</u>	142,608
	経常利益			1,798
5	特別利益			
(1)	過年度損益修正益	<u>1</u>	1	
6	特別損失			
(1)	過年度損益修正損	10		
(2)	その他特別損失	<u>1</u>	<u>11</u>	<u>△ 10</u>
	当年度純利益			1,788
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,788</u></u>

平成29年度 埴町上水道事業予定貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1)有形固定資産

イ 土地		49,243	
ロ 建物	165,277		
減価償却累計額	△ 33,878	131,399	
ハ 構築物	2,775,735		
減価償却累計額	△ 652,626	2,123,109	
ニ 機械及び装置	431,261		
減価償却累計額	△ 165,809	265,452	
ホ 車両運搬具	1,822		
減価償却累計額	△ 496	1,326	
ヘ 工具機器及び備品	1,256		
減価償却累計額	△ 832	424	
ト 建設仮勘定		18,068	
有形固定資産合計		2,589,021	
(2)無形固定資産			
イ 電話加入権		1,872	
無形固定資産合計		1,872	
固定資産合計			2,590,893

2. 流動資産

(1)現金預金		170,277	
(2)未収金	4,508		
貸倒引当金	△ 144	4,364	
(3)貯蔵品		227	
流動資産合計			174,868
資産合計			2,765,761

負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	880,165		
企業債合計		880,165	
固定負債合計			880,165
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	61,591		
企業債合計		61,591	
(2) 未払金		5,865	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	2,874		
ロ 法定福利費引当金	514		
引当金合計		3,388	
(4) その他流動負債		821	
流動負債合計			71,665
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		1,177,987	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 290,601	
繰延収益合計			887,386
負債合計			1,839,216

資本の部

6. 資本金			791,178
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金		0	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	85,419		
ロ 利益積立金	0		
ハ 建設改良積立金	48,160		
ニ 当年度未処分利益剰余金	1,788		
利益剰余金合計		135,367	
剰余金合計			135,367
資本合計			926,545
負債資本合計			2,765,761

平成29年度注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法

定額法による

- ・ 主な耐用年数

建物	7	～	38	年
構築物	10	～	60	年
機械及び装置	8	～	58	年
車両運搬具			4	年
工具器具及び備品	2	～	15	年

(3) 引当金の計上方法

① 貸倒引当金

- ・ 債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率等により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

② 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当は、「職員の退職手当にかかる取扱いに関する覚書」に基づき、福島県市町村事務組合への毎事業年度支払う一定の負担金(普通負担金)のみを埒町上水道事業が負担し、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担については全て一般会計が負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

③ 賞与引当金及び法定福利費引当金

- ・ 職員の期末手当及び勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) その他書類の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

- ① 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内	1,263,600 円
1年超	3,474,900 円
計	4,738,500 円

3 その他の注記

(1) 引当金の取り崩し

① 貸倒引当金の目的使用による取り崩し

- ・ 当事業年度において債権の不納欠損による損失に64,000円を使用する見込みである。

② 賞与引当金及び法定福利費引当金目的使用による取り崩し

- ・ 平成29年6月支給時において、職員の期末勤勉手当及びこれに係る法定福利費として、賞与引当金2,638,000円法定福利費引当金496,000円を取り崩す予定である。